



2021年8月2日

各 位

会 社 名 アジア航測株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 小川 紀一朗
(コード : 9233 東証第二部)
問合せ先 常務取締役経営本部長 迫 徹
(TEL. 044-969-7230)

DX事業推進に向けた株式会社リアルグローブとの業務・資本提携契約に関するお知らせ

当社は、ドローン映像等のリアルタイムクラウド配信サービスを手掛ける株式会社リアルグローブ（本社/東京都千代田区、代表取締役社長/大畑貴弘、以下、リアルグローブ社）と業務・資本提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 業務・資本提携の目的及び背景

当社は、1954年の設立以来、自社で保有する航空機と最新鋭のセンサによる空間情報の取得・解析から活用プラン策定まで、一貫した技術サービスを提供する空間情報コンサルティング事業を手掛けております。2020年11月13日に公表した中期経営計画「明日を共創る～Leading for the Future～」（2020年10月から2023年9月まで）においては、「センシングイノベーションが生活・インフラに融合した未来社会の構想=AAS-DX（Asia Air Survey Digital Transformation）」を掲げており、道路、鉄道、流域マネジメント、森林、エネルギー、行政支援等の重点事業分野の戦略的推進のためにセンシング技術×AI分析を中心に据え、次世代空間情報サービスの研究開発を進めてまいりました。

リアルグローブ社は、「もっと自在に、ちょうどいい世界を」というミッションを掲げ、世界のすべてをWebAPI化することを目指すIT系ベンチャー企業で、2008年に設立後、通信技術・マルチデバイス対応技術を得意分野とし、AI・IoTにかかる事業を手掛けております。特に、ドローンで撮影した映像等の遠隔で取得された情報を、クラウド環境を利用して位置情報付きでリアルタイムに複数箇所へ共有するプラットフォームサービス「Hec-Eye」（ヘックアイ）を主力商品とし、その他各種のクラウド・通信・ソフトウェアサービスの開発、提供を行っております。

本提携は当社が保有するセンシング技術・AI等の解析技術と、リアルグローブ社が保有するクラウド・通信技術を一連のサービスとして融合することにより、空間情報分野におけるAI・IoT事業を推進し、更にはDX社会の実現へともに貢献していくことを目的としています。

2. 業務・資本提携先の概要

名 称：株式会社リアルグローブ

所在地：東京都千代田区神田三崎町二丁目 20 番 4 号

代表者：代表取締役社長 大畠 貴弘

設 立：2008 年 10 月 1 日

U R L : <https://realglobe.jp/>

3. 業務提携契約の内容等

当社とリアルグローブ社は、以下の項目に関する業務提携を締結しました。

(1) AI・IoT に関わる事業の推進（図 1）

様々なセンサーデバイスで取得したデータをリアルタイムでクラウド環境に転送し、AI 等を活用した解析・分析結果を GIS（地理情報システム）等により情報共有するなど一連の AI・IoT 事業に関連する共同研究開発と商品開発を実施します。

(2) Hec-Eye の販売連携の内容等（図 2）

リアルグローブ社が開発・販売する Hec-Eye のビジネスパートナーとして代理店販売契約を締結し、災害対応、インフラメンテナンス等の各種事業における販売連携を実施します。

4. 今後の業績に与える影響

本件が 2021 年 9 月期の当社連結業績に与える影響については軽微となる見込みですが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上

業務提携①の概要：AI・IoT事業の推進（図1）



業務提携②の概要：Hec-Eyeについて（図2）

ドローンやスマートフォン等からの取得情報を地図上に集約し共有するプラットフォーム
(同社商品サイト：<https://hec-eye.realglobe.jp/>）

